



IIDA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

飯田市立病院

News

NO. 97

2025.Spring

2p 3p 出前健康講座のご案内

4p 話題の広場
糖尿病の血糖測定について

患者さんの声

5p ネットワーク
松澤歯科医院

6p がん相談支援センターからのお知らせ

7p 話題の広場
市民医療フォーラム開催
レントゲン博士の独り言

8p 新任医師の紹介

安富桜(飯田市美術博物館)

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- ①私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- ②私たちは、患者さん中心の医療を実践します
- ③私たちは、地域の保健、医療、介護、福祉機関と密接に連携します
- ④私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上とともに、職員が誇りややりがいの持てる職場をつくります
- ⑤私たちは、公立病院として、よりよい医療を提供し続けるために、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意 をもって医療を実践します

出前健康講座のご案内

出前健康講座は、当院職員が地域に出向いて様々な講座を行い、住民のみなさまの健康増進に役立てていただく取り組みです。

昨年はたくさんのお申し込みありがとうございました。令和7年度も当院職員がみなさまの健康づくりのお手伝いをさせていただきます。

お申し込みをお待ちしております。



こちらの
QRコード
からもお申し込み
いただけます

お申し込み・お問い合わせ先

〒395-8502 飯田市八幡町438番地 飯田市立病院 地域医療連携係

TEL 0265-21-1255 内線 2111

FAX 0265-21-1229

MAIL renkei@imh.jp

令和7年度 出前健康講座一覧

No.	講座名	内容	担当職種	担当部署	平日午前 開催の可否	開催数 (/月)	土日 開催
1	正しい薬の使い方	薬の正しい飲み方や服用時間など、薬を正しく使うために知っておきたい「くすり」の話をします	薬剤師	薬剤部	○	2	要相談
2	「おくすり手帳」の正しい使い方	飲み合わせ、重複、副作用、アレルギー等の確認ができ、安全に薬を服用するための「おくすり手帳」の使い方について	薬剤師	薬剤部	○	2	要相談
3	健康診断 画像検査の注意点	見やすい画像のための検査前の注意点と終了後の注意点	放射線技師	放射線技術科	○	1	要相談
4	MRI検査	MRI検査で注意すること、なにが分かるの、装置について	放射線技師	放射線技術科	○	1	要相談
5	血液検査でわかる病気	血液検査で何がわかるの？	臨床検査技師	臨床検査科	×	1	要相談
6	がん検診を受けよう	がん検診で行う検査について	臨床検査技師	臨床検査科	×	1	要相談
7	心筋梗塞、脳梗塞の検査	心筋梗塞、狭心症、脳血管など血管系疾患の検査について 兆候	臨床検査技師	臨床検査科	×	1	要相談
8	血液型と輸血医療	血液型と輸血医療について	臨床検査技師	臨床検査科	×	1	要相談
9	生活習慣病予防の食生活	生活習慣病予防の食生活のポイント	管理栄養士	栄養科	○	1	不可
10	糖尿病予防の食生活	糖尿病予防の食生活のポイント	管理栄養士	栄養科	○	1	不可
11	脂質異常症の食事療法	合併症や食事療法のポイント	管理栄養士	栄養科	○	1	不可
12	減らそう！塩分摂取量	減塩のポイント	管理栄養士	栄養科	○	1	不可
13	防ごう！低栄養	在宅における栄養管理や低栄養を防ぐための食事のポイント	管理栄養士	栄養科	○	1	不可

No.	講 座 名	内 容	担当職種	担当部署	平日午前 開催の可否	開催数 (/月)	土日 開催
14	高齢者の食事	健康寿命を延ばす食事	管理栄養士	栄養科	○	1	不可
15	家庭でできる感染対策	感染の基礎、予防、手洗い、うがい、 マスクの着用	認定看護師	医療安全 管理部	○	3	不可
16	冬季流行感染症 インフルエンザ・ ノロウイルス対策	インフルエンザ予防方法、嘔吐物の 処理方法、環境掃除	認定看護師	医療安全 管理部	○	3	不可
17	新型コロナウイルス 感染症の感染対策	新型コロナウイルス感染症とは 感染対策	認定看護師	医療安全 管理部	○	3	不可
18	床ずれを防ごう	褥瘡ケアについて	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
19	日常生活でできる、 今日からできるスキンケア	スキンケアについて	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
20	排泄の悩みに答えます	排泄に関することなら何でも	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
21	爪・フットケアについて	フットケアについて	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
22	家庭でできるキズの手当	創の手当て	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
23	皮膚の悩みにこたえます	皮膚についてのご相談	認定看護師	皮膚排泄 ケア	○	4	可
24	認知症とは？	認知症の知識・予防法	認定看護師	認知症ケア	○	2	可
25	認知症予防のポイント	食事や運動、脳トレなどの認知症予 防のポイント	認定看護師	認知症ケア	○	2	可
26	乳がんの自己検診	乳がんの早期発見の重要性とその方 法	認定看護師	乳がん看護	×	要相談	要相談
27	当院の放射線治療	近年の放射線治療について	認定看護師	放射線看護	要相談	1	要相談
28	放射線の人体への影響	放射線治療の作用副作用、検査、被 ばくによる影響	認定看護師	放射線看護	要相談	1	要相談
29	がんはどうしてできる？	発がんとかん予防	認定看護師	がん化学 療法看護	○	2	不可
30	かけがえのない命	「命」のバトンについて助産師の話 を聞き一緒に考えましょう	助産師	周産期 センター	○	2	要相談
31	性教育	ライフデザインセミナー (中高生向け)	助産師	周産期 センター	○	2	要相談
32	がん相談支援センター ってどんなところ？	がん患者さんやご家族が相談できる 窓口のお話	医療ソーシャル ワーカー 看護師	医療福祉係	○	1	要相談
33	自分や家族ががんと診断 されたら	情報を集めるときに大切にしたいこ と	医療ソーシャル ワーカー 看護師	医療福祉係	○	1	要相談
34	家庭でできる誤嚥予防 ーのどを鍛えようー	日常生活でできる誤嚥予防、のどの 力を鍛えるトレーニングを一緒にし ましょう	言語聴覚士	リハビリ テーション科	要相談	1	不可

話題の 広場

糖尿病の血糖測定について

持続グルコースモニタリング(CGM: Continuous Glucose Monitoring)とは、皮下に細いセンサーを装着し、皮下の間質液中のグルコース濃度を持続的に測定、血糖値に変換し表示するシステムで、1日の血糖変動を知ることが出来る医療機器です。

間質液グルコース値は、血糖値と同じではありませんが、血糖値とある程度相関することが知られています。日本で使用されている主なCGMは、フリースタイルリブレ2とデクスコムG7です。1つのセンサーで、リブレ2は14日間、デクスコムG7なら10日間使用できます。いずれの機種も昨年バージョンアップをし、最大の違いは、アラート機能の充実です。例えば、血糖値70mg/dlで低グルコースのアラート設定すると、その値になったら知らせてくれます。デクスコムG7は、設定値になる20分前に予測アラートが鳴り、余裕を持った低血糖対応が出来ます。CGMの健康保険適応は、「インスリン注射をしている患者」に限られます。

今後、血糖測定器はCGMが主流となると思われ、さらなる正確性と利便性の向上が期待されます。

内科外来 伊藤 春美

FreeStyleリブレ2



Dexcom G7



患者さんの声



当院のご意見箱に頂戴した
内容をご紹介します

長い入院生活でしたが、看護師さん介護士さんの一言一言で元気をもらい、何とか回復できました。本当にありがとうございました。
手術のあとの痛みを一緒に支えていただいた事は決して忘れません。
せっかく助けていただいた命ですので、しっかり歩いていこうと思います。

第81回長野県農村医学会学術総会



飯田市立病院が主幹となり、第81回長野県農村医学会学術総会を開催します。

●テーマ：『超高齢化・過疎化社会における地域医療連携
～持続可能な医療・介護の提供体制を目指して～』



登録医とは…

共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

松澤歯科医院

診療科目	歯科・歯科口腔外科
院長	松澤 賢二
所在地	〒395-0002 長野県飯田市上郷飯沼1797-1
電話番号	0265-56-0456
往診	可
駐車場	有

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
歯科	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休	休
	14:00~18:00	○	○	○	休	○	休	休	休
口腔外科	9:00~11:45	○	○	○	○	○	○	休	休
	14:00~17:30	○	○	○	休	○	休	休	休



【医院紹介】

2000年の開院以来、地域の皆様の健康な口腔機能をサポートするため、当院は25年にわたり診療を続けてまいりました。リニア新幹線の長野県駅周辺という立地から、工事があちらこちらで行われており、周りの景色も日々変化しております。

「患者さんがいつまでも健康で楽しい食生活を送れるように」をモットーに、虫歯や歯周病、入れ歯治療、予防歯科といった一般的な歯科診療に加え、矯正歯科にも力を入れています。地域の皆様の健やかな生活に、歯科医療を通じて貢献できれば幸いです。

市立病院歯科口腔外科の先生方には、急性炎症や外科症例などでご高診賜り、日々の診療を安心して行うことができ、大変感謝しております。また、外科、内科をはじめとする各診療科の先生方には、周術期の口腔機能管理などで大変お世話に

なっております。今後ますます医科歯科連携の重要性が高まると考えられますので、引き続き連携を深めていきたいと考えております。今後とも宜しくお願い申し上げます。



松澤院長(前列中央左)とスタッフの皆様

●長野県農村医学会総会とは

長野県内の農村地域における医療や健康に関する課題を議論し、解決策を見出すための重要なイベントです。この総会は、医療従事者や研究者が一堂に会し、農村地域特有の健康問題や医療サービスの向上を目指して意見交換を行う場となっています。

農村地域では、都市部と比べて医療資源が限られていることが多く、特に高齢化が進む中で、地域住民の健康維持や医療アクセスの確保が大きな課題となっています。そこで、農村医学会では、地域の医療ニーズを把握し、効果的な医療サービスを提供するための研究や活動を行っています。



がん相談支援センターでは、がん専門相談員の認定看護師や医療ソーシャルワーカーががんに関する様々な悩みに対応します。

2024年度の相談実績

相談件数▶

相談件数	面談	電話	その他	合計
2023年度	712件	534件	10件	1256件
2024年度	750件	501件	10件	1261件

コロナが落ち着き
対面の相談が増え
てきました。

▼相談者カテゴリー

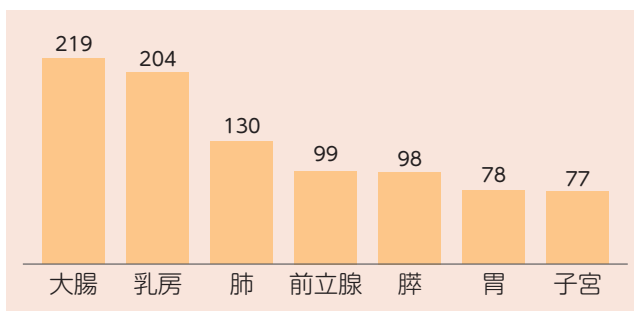
患者本人	802件
家族・親族	500件
友人・知人	5件
医療福祉関係者(院内)	139件
医療福祉関係者(院外)	130件
不明	16件
その他	16件

患者さん、ご家族以外に、医療福祉関係者の方もご相談されています。

▼相談内容別件数

医療費・生活費・社会保障制度など	517
食事・服薬・入浴・運動・外出等	380
がんの治療	317
不安・精神的苦痛	298
介護・看護・療育	215
その他	204
症状・副作用	187

相談者部位別▶



- 高額療養費制度、傷病手当金、介護保険制度などのご相談が多くなっています。
- 治療に伴う症状や生活のことを気にされる相談も多くありました。

5大がん(肺がん・大腸がん・胃がん・乳がん・子宮がん)の他に、昨年度は前立腺がん、脾がんの方の相談が多くありました。

がんサロン結^{ゆい}

療養上の悩みや不安な気持ちを共有したり、がんについて一緒に学ぶ「支え合い」の場です。専門職によるがんに関するミニ講座、フリートークを実施しています。

上半期開催予定

【日時】 毎月第1 or 2水曜日開催 15:00~16:00

【場所】 **130** がん診療・緩和ケアセンター内 緩和ケアサロン

参加無料・申込不要 どなたでも参加いただけます!!



今年の
ミニ講座の予定が
決まりました!

日程	内容	講師
4月9日※2週目	知っておきたい在宅サポート制度	医療ソーシャルワーカー
5月7日	リンパ浮腫のセルフケア	がん看護専門看護師
6月4日	大規模災害時の自助・共助・公助	消防士
7月2日	放射線治療について	がん放射線療法看護認定看護師
8月6日	がんと食事	管理栄養士
9月3日	がんと教育	養護教諭



ご相談のご予約・お問い合わせは… **《飯田市立病院 がん相談支援センター》**

受付時間 平日8:30~17:15

直通電話 0265-21-2010

FAX 0265-21-1236

Eメール gansoudan@imh.jp

場所 **130** がん診療・緩和ケアセンター内

相談無料・秘密厳守・匿名OK
お気軽にご相談ください!

3月1日に第11回飯田市立病院市民医療フォーラムを開催しました。

地域がん診療連携拠点病院である当院が、市民の皆様へのがん啓発を目的に毎年行っているものです。今年度は、「人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)」というテーマの下、後藤医院の後藤暁先生より「『人生会議』してみませんか」と題して、人生会議、延命治療、アドバンス・ケア・プランニング、事前指示書、代理決定者、もしバナゲームなど、幅広い視点から、また先生ご自身の経験をお話していただきました。また、「訪問看護の視点から」と題して、あち訪問看護ステーション所長の脇坂幸子先生、飯田市訪問看護ステーションの森苗子看護師より、それぞれの立場から訪問看護の重要性や現状について貴重なご講演をいただきました。100名近い市民の皆さんが参加され、頷いたり、メモを取ったりしながら真剣に講演を聴かれていました。今回の市民医療フォーラムが、大切な人のために、そして大切なご自身のために人生を考え、話し合う時間を作るきっかけになれば幸いです。また、会場に設置したがんに関するパネル展示や顕微鏡検査体験コーナーでは、多くの方が説明を聴いたり、質問したりして熱心に勉強されていました。住民の皆様の『がん診療』に対する関心の高さを感じました。今後も色々なテーマで開催する予定です。



乳腺内分泌外科 伊藤 勅子

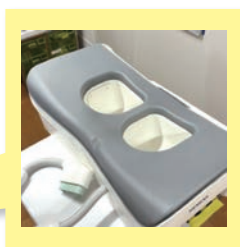


乳腺MRI検査について

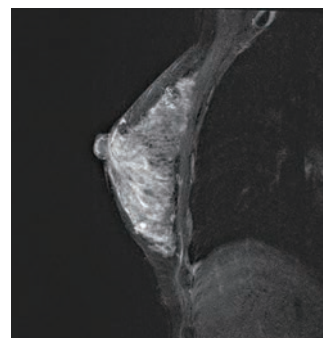
「乳腺MRI」をご存じでしょうか？「乳腺MRI」はマンモグラフィや超音波検査で乳がんが疑われたときに行われる検査の一つで、良性和悪性の判断をしたり、悪性の場合にはがんがどこまで広がっているかを把握するために行います。MRIの検査のほとんどが仰向けで行いますが、「乳腺MRI」

ではうつ伏せで行います。仰向けで検査を行うと呼吸により乳房が上下に動いて画像がブレてしまい正確な診断が難しくなります。一方うつ伏せで検査を行うと乳房の動きを最小限に抑えることができ精度の高い画像が得られます。検査ではうつ伏せに寝ていただき2つの穴が空いた器具(コイル)の中に乳房を片方ずつ入れ、乳房を下垂させた体勢で行います。検査時間はおよそ30分です。辛い体勢となりますが、乳がん診断にはとても大事な検査であり、検査を始める前には同じ体勢を維持できるよう工夫しますので、遠慮せずに技師にお申し付けください。

検査体位



乳腺MRI画像





新任医師の紹介



循環器内科

上島 彩子

(かみじま あやこ)

平成19年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

みゆき会救急内視鏡クリニック



外科

木村 大

(きむら だい)

平成28年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

まつもと医療センター



総合内科

田畑 洋輝

(たばた ひろき)

平成29年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

依田窪病院



循環器内科

井出 翔吾

(いで しょうご)

平成29年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

JA長野厚生連北信総合病院



消化器内科

黒沢 晃伸

(くろさわ あきのぶ)

平成30年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州上田医療センター



循環器内科

小岩 哲士

(こいわ さとし)

平成30年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

町立辰野病院



消化器内科

和氣 優太郎

(わき ゆうたろう)

平成31年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

長野県立木曽病院



放射線診断科

山田 圭一

(やまだ けいいち)

平成31年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

南長野医療センター篠ノ井総合病院



腎臓内科

片桐 崇史

(かたぎり たかし)

令和3年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

長野赤十字病院



形成外科

左右田 一宏

(そうだ かずひろ)

令和3年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



産科

吉野 なな美

(よしの ななみ)

令和3年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



耳鼻いんこう科・頭頸部外科

弘世 航太

(ひろせ こうた)

令和3年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



救急科

蓮沼 和岳

(はすぬま かずたけ)

令和3年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

伊那中央病院



小児科

河面 宏樹

(こうも ひろき)

令和4年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



泌尿器科

鈴木 寛

(すずき かん)

令和4年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



皮膚科

八町 祐華

(はっちょう ゆうか)

令和4年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



歯科口腔外科

濱田 悠貴

(はまだ ゆうき)

令和6年登録

令和7年4月1日着任

前勤務病院

信州大学医学部附属病院



診療部研修医

山本 歩佳

(やまもと あゆか)

令和7年卒業

令和7年4月1日着任



診療部研修医

安達 寧音

(あだち ねね)

令和7年卒業

令和7年4月1日着任



診療部研修医

杉浦 光

(うげうら ひかる)

令和7年卒業

令和7年4月1日着任



診療部研修医(歯科)

鈴木 理子

(すずき りこ)

令和7年卒業

令和7年4月1日着任

あ と が き

4月に入ったというのに、寒い日が続きました。桜の開花も足踏み状態で、春の訪れが待ち遠しかったです。気温が上がると、今度は気温差についてゆけずに体調を崩しがちです。栄養と睡眠をしっかりとって、季節の変わり目に備えましょう。

(編集委員 大平和美)